

なのみ通信



東小田小学校 学校通信

令和元年7月3日

NO 10

文責 校長 宮崎春美

◇フールの季節がやって来た！

今年は梅雨入りが遅く、爽やかなお天気の日が続いていました。そんな中、14日(金)から、学年毎に順次プール開きを行いました。ちょっと肌寒い日ではありましたが、皆大はしゃぎで、今年初めてのプールを楽しみました。それぞれの目標達成に向けて、教え合い、励まし合って学習に取り組んで欲しいと思います。

さて、この水泳の学習を迎えるに当たり、5年生が6月7日にプール掃除をしてくれました。気温が上がらず寒い午後でしたが、全校のみんなが気持ちよく安全にプールでの学習が出来るようにと、茶色い壁や滑りやすいぬるぬるの床を一生懸命にこすってくれました。プール掃除を通して、5年生は、自分たちの学習が様々な形で、色々な人たちに支えられていることを改めて実感した事だと思います。全校の皆にも5年生への感謝の気持ちを持ってプールでの学習に臨んで欲しいと思います。



※参考までに【水泳運動で身につけさせたい力】

低学年・・・水の中を移動すること。もぐる・浮くなど基本的な動きをすること。

中学年・・・け伸びや初歩的な泳ぎをすること。いろいろなもぐり方や浮き方をすること。

高学年・・・クロールや平泳ぎで手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐこと。

背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く浮くこと。

◇先日の朝の出来事・・・

6月26日、九州北部もようやく梅雨入り。統計がある1951年以降で、最も遅い梅雨入りだとか。昨年、一昨年と大雨により、ここ筑前町でも大きな被害が出ました。今年は、そのようなことが起こらないことを祈ります。さて、そんな梅雨空の朝でした。気圧のせいでしょうか？5歳の孫の寝起きが悪く、起きて来るやいなや「目がまぶしい。」「テレビがうるさい。」、しまいには「僕の顔見らんで！今、僕の顔見たやろ！」等と言いながら、ジタバタしていました。こんなに不機嫌な時には、何を言っても逆効果。放っておいた方が良く思いながら、私は、自分の準備を進めます。しかし、娘(孫の母親)は、そうは行きません。「早くなさい。遅れるよ。」と怒ったり、逆に「お菓子食べようか。」とご機嫌を取ったりしています。私が、こんな時に孫に言うのは、ただひとつ「自分の機嫌は自分で直すしかない。」ということです。この日も、この言葉を2回ほど言いました。孫のジタバタは段々とレベルダウンし、「ママ達は、どうせ僕のこと嫌いっちょろ。」と言うので、「大好きだよ〜。」と言いながら、ぎゅっとハグしてあげました。一件落着。



◇父、88歳

1年に1,2回ほど、このなのみ通信に登場していた私の父88歳が、6月19日他界しました。9ヶ月ほど入院していましたので、割と落ち着いて受け止めることが出来たように思います。通夜から葬儀、初七日と、ご住職のお話を聴く機会があったのですが、私の心に残る言葉が2つありました。ひとつは「今を大切にしっかりと生きる。」ということです。日頃から口にしている言葉ではありますが、改めてその言葉の意味を考えさせられました。ふたつ目は「自分を大切に出来ない人は、他人を大切にすることは出来ない。」という言葉です。これも、当たり前には言われていますが、まず私自身が、自分を大切に、そして一日一日を大切に過ごしていこうと思いました。4月に小学校に入学する孫の姿を、プレゼントしてもらったランドセルを背負う姿を見せてあげたかったなあ。

※昨日は、時間を繰り上げての下校に柔軟に対応していただき有り難うございました。